

令和七年度学校推薦型選抜入学試験【小論文B】(人文社会科学学部) 人間文化学科
模範解答例

問題一

問一 ① 充当 ② 本末転倒 ③ 差異 ④ 現存 ⑤ 星霜

問二 上代の語法から複数の不審点が指摘される一方、それに対して不審ではないとする擁護説もあり、専門家がその知識と見識をかけて論争中で未決着の状態である、ということ。(七九字)

問題三

問三 (二百字の論述問題は、解答者の考えを、一定の制約のもとに、自由に述べさせるものであり、解答例の作成はその性質上、困難であるので、採点基準を以てこれに代える。)

採点基準

- 一、問題文及び設問を正確に読解し、その内容を踏まえて解答していること。
- 一、解答者の考えが論理的に矛盾なく、明確に述べられていること。
- 一、正確で分かりやすい日本語で解答されていること。
- 一、文字表記が明瞭かつ正確であること。(誤字、脱字、不正確もしくは甚だしく判読し難い文字などは減点する。)

問題二

問一 「かわいい」という言葉を用いる人が、その対象に対して子どもっぽさを認めるとともに、自分に対する無害さや従順な素直さをも認め、安心感があるときに出現する状態。(七八字)

問二 (二百字の論述問題は、解答者の考えを、一定の制約のもとに、自由に述べさせるものであり、解答例の作成はその性質上、困難であるので、採点基準を以てこれに代える。)

採点基準

- 一、問題文及び設問を正確に読解し、その内容を踏まえて解答していること。
- 一、解答者の考えが論理的に矛盾なく、明確に述べられていること。
- 一、正確で分かりやすい日本語で解答されていること。
- 一、文字表記が明瞭かつ正確であること。(誤字、脱字、不正確もしくは甚だしく判読し難い文字などは減点する。)